

## 5年生の活躍

12日に就学時健診が行われました。これは、来年度入学してくる1年生の健康診断等を行うものです。

そのお手伝いを5年生が担当しました。来年度の6年生です。検査会場への案内、トイレの心配など、その様子はとても頼もしいものでした。新1年生も5年生の言うことをよく聞いて、はっきりとした返事をしていました。新年度を迎える準備が、こうやって少しずつ進みながら子どもたちも成長していきます。



## 4年生、校外学習で新潟へ！

社会で新潟県について学習をしている4年生。11日は、新潟県庁、そして自然科学館へ校外学習に出かけました。

県庁の18階から見える日本海、佐渡島、そして粟ヶ岳に、

「加茂はあの辺だね。」  
と興奮しながら見学していました。

自然科学館では、科学体験をしたり写真を撮ったり、様々な体験を通して楽しく学ぶことができました。それぞれの会場に出入りするときの挨拶はすばらしく、大変嬉しく思いました。



## 10月はタイピング月間！

タブレットの使用につきまして、「確認書」の提出をありがとうございました。

七谷小学校では、10月を「タイピング月間」として、週2回ほど朝学習の時間を活用して全校でタイピング練習に取り組んでいます。

また、今後、タブレットを持ち帰ることを想定して、Google meetを使った朝の会などに取り組みました。これは、学級全員が画面越しに顔を出して、会話することができるアプリです。特別教室や体育館などに分かれ、離れたところで会話できることに、子どもたちは大喜びでした（次第に慣れていきましたが…）。

タブレットを文房具の一つとして活用できることを目指し、少しずつ子どもも教師も技術向上に取り組んでいるところです。

## 子どもたちの活躍



### 第31回MOA美術館児童作品展

入選 6年  
5年  
4年  
4年  
1年

### 令和3年度新潟県競書大会

準特選 4年  
4年

### 第55回加茂市・田上町児童生徒科学研究発表会

4年 「おしべとめしべの観察」  
5年 「色水のひっこし」

### 第45回児童防火ポスター

佳作 5年  
4年





# つつじが丘

加茂市立七谷小学校  
学校より  
令和3年10月15日  
No. 479号

<http://www.ginzado.ne.jp/~7tnj-k/>  
e-mail [k-7tnj@educet.plala.or.jp](mailto:k-7tnj@educet.plala.or.jp)

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ  
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

## 挑戦しよう、自己ベスト！！

絶好の青空のもと、2年ぶりにマラソン大会が行われました。これまで、体育の時間やチャレンジタイム（20分休みの5分間を使った体力向上タイムです。）などで、自分の力を高めてきた子どもたち。この日は、その力を試す日です。

好天ということもあり、多くの地域・保護者の方が会場に駆けつけてくださいました。子どもたちは、緊張感の中、自分の力を最大限発揮しようと頑張りました。真剣な表情で、ほほを赤くしながら全力を尽くす姿は感動的です。参観されていた保護者の方からは、思わず、「泣けてきそう・・・。」

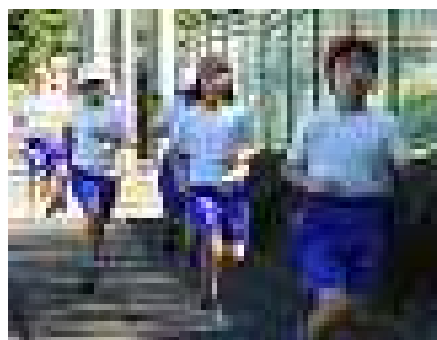
という声も聞かれました。それほど、どの子も頑張っていました。「挑戦しよう、自己ベスト！」は今月の生活目標です。ほとんどの子が、自己ベストを出すことができました。そして、自己ベストは、記録だけでなく、力を尽くそうとする心のベストでもあったように思います。「応援の力はすごい！」改めて、そう思いました。一方、練習の時と変わらない子もいました。普段から全力で取り組んでいることが分かります。これも、すばらしい挑戦です。

参観し、応援いただいた地域・保護者の皆様、ありがとうございました。また、会の運営にお手伝いいただいた役員の皆様、そして、ボランティアで前走を努めていただいた保護者様、子どもたちが全力で走る環境を整えていただき、ありがとうございました。

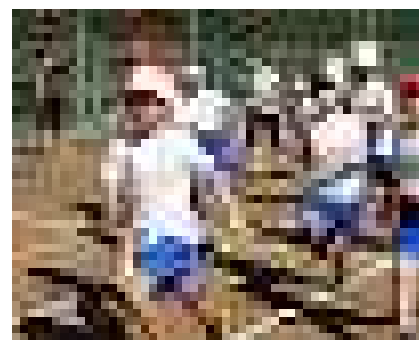
閉会式で、教頭先生から、「自分でベストを尽くせたと思う人？」の声に、全員がピンと手を挙げました。その瞬間、参観された地域・保護者の方々から拍手が送られていたのが、印象的でした。



【1・2年生の様子】



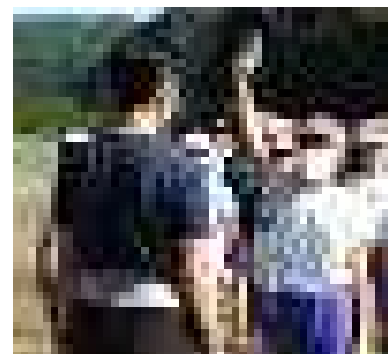
【3・4年生の様子】



【5・6年生の様子】

学年	距離	男子(タイム)	女子(タイム)
1年	800m	☆(3'22)	(3'39)
2年	800m	(3'17)	(3'35)
3年	1,300m	(5'58)	(6'56)
4年	1,300m	(6'06)	☆(5'38)
5年	1,800m	(8'20)	(8'41)
6年	1,800m	(8'41)	(8'36)

☆は大会新記録です。



【選手宣誓】

# 意外と知らない **FORTNITE** の世界！

## 大人が知っておくべきこと！

1学期の学校評価では、「通信機能付き機器使用状況」について、アンケートを実施させていただきました。家でゲーム機が使用できる家庭が62%、自分専用のゲーム機がある子が36%という結果でした。「通信機能付き機器」は、他にもタブレットやスマートフォン、パソコンなどがあります。また、使用するときのルールがあると答えた方が81%でした。多くのご家庭で約束事があるということが分かります。これから年末年始を迎えます。ゲーム機、ゲームソフトなどについて、家庭で話題になることも増えるかも知れません。私たち大人が知らないこと、知っておくべきことを紹介します。

最近、小・中学生の間で爆発的な広がりを見せているゲームをご存じですか？「FORTNITE」（フォートナイト）といいます。一応 CERO:C（15歳以上）になっていますが、日本中の多くの子どもたちがプレイしているのが現状です。今回のお話をもとに、フォートナイトをはじめとするオンラインゲームとの付き合い方について親子で考えるきっかけになればと思います。

### 1 どんなゲーム？

簡単に言うと、「最大100人のプレイヤーが他のプレイヤーと戦い生き残る」というものです。キャラクターはカラフルでアニメっぽく、流血や暴力はありません。戦場が徐々に狭くなっていくため、プレイヤーは否応なしに互いに遭遇していき、最期まで勝ち抜いた数名が勝者となります。プレイヤー同士で激しく競い合い、素早く進行し、ごく少数しか勝てないため、勝てる可能性は非常に低いゲームです。アプリは無料でダウンロードできますが、プレイヤーはコスチュームや楽しいダンスナンバー、バトルパスと呼ばれるアイテムなどを購入することができます。

### 2 どんなトラブルや危険性が？

#### (1) ゲームへの依存とチャットのトラブル

フォートナイトはゲームの仕組み上、目を離してしまうと子どもたちは何時間も遊んでしまうということになりかねません。子どもがフォートナイトに取りつかれてしまった、ゲーム依存症になってしまったという報告もあります。またゲーム上の参加者同士で会話できるチャット機能があるため、（知り合いだけでなく不特定多数の場合もある）不適切な表現、詐欺師からの接触、オンライン上のいじめ問題など、お子さんの安全に関わる問題があります。



#### (2) 課金トラブル

フォートナイトには、ほかのオンラインの課金で問題となったガチャ（何が出るか分からず、当たるまで上限なく課金してしまうシステム）はありませんが、アイテム欲しさに上限なく課金してしまう恐れがあります。仮想通貨を使ってキャラクターの見た目を変えるコスチュームなどを購入できます。これらのアイテムはゲームに勝つために必要なものではありませんが、ゲーム内で個性を発揮できるため、プレイヤーにとっては大切な物のようです。

ここで一つ、気を付けなければならないシステムがあります。フォートナイトでは、「ギフト」として課金アイテムを友達に送ることができることです。つまり、友達がお金を出して買ったものをゲーム上ではもらえてしまうということであり、お金のやり取りと同じことがゲーム上でできてしまうということなのです。「うちは課金させないし、クレジットカード登録をしていないから大丈夫。」ではすみません。そのため、次のようなトラブルに巻き込まれる可能性があります。

### ①ギフトをばらまいてしまう

友達と仲良くしたい、気になる友達の気を引きたい、人気者になりたい、などの理由から、友達にギフトをあげるトラブルが考えられます。ゲーム上とはいえ、1つ 100円～2,000円くらいするものを、無条件で友達にあげるのは問題があります。

### ②無理にギフトを要求する・要求される

周囲で課金者がいることが分かると、ギフトを送るように強要したり、されたり、というトラブルが考えられます。現金を要求したり、されたりすることと同じであり問題があります。

### ③代理購入を頼む・頼まれる

上記の「ギフト」の仕組みを使えば、「お小遣いを持っているけど、課金はさせてもらえない。」というお子さんでも、ギフトを送ることができるお友達に代理購入をしてもらうことが可能です。つまり、家庭では課金していないはずと考えていても、友達を通じて課金しようと思えばできるということです。現金や物品と違い、オンラインギフトは、もらった側の親が気付かない場合がほとんどです。たとえ自分の子どもは課金していなくても、友達からもらっている可能性もあり得るということです。

## 3 保護者としてできることは？

### (1) ゲームへの依存とチャットのトラブルに対して

お子さんのプレイ時間に気を付けましょう。ゲームをしてもいい時間を親子で話し合っ決めておくことも大切です。ゲーム機によっては、親としてゲームのプレイ時間を制限できるようになっています。また PC やタブレット、携帯の場合は親が監視用のソフトウェアを利用するという手もあります。

チャット機能については、トラブルに発展するような側面と危険性について、お子さんと話してみましょう。ゲーム中のやり取りに目を向け、その上で家族にとって最善な決断をしてください。チャットをオフにするには、フォートナイトのメインページ上にある[設定]メニューを開き、[オーディオ]タブに移動してオフにします。ボイスチャットするときは、親の前であることを取り決めるなども考えられます。

### (2) 課金トラブルに対して

七谷小学校では、「お金の貸し借り」、「おごる・おごられる」という行為をしないというルールがあります。そのルールに照らし合わせて今回のフォートナイトの件を考えると、オンライン上のギフトとはいえ、金品に相当するものなので、子どもの判断だけではやり取りをしてはいけないということになります。

オンラインゲームと上手に付き合うために、お金の大切さや課金のルールなどを話し合う良い機会だと思います。ゲーム機やスマホの使い方だけでなく、オンラインゲームとの向かい合い方もしっかり親子で話し合っておきましょう。購入の誘惑を断ち切るため、アプリ内購入の権限を奪ってしまうことや毎週の購入履歴を設定することも考えられます。

## 4 最期に

今後、成長を続ける子どもたちから、このようなオンライン上のかかわりを全く遠ざけてしまうことは現実的ではないと考えます。フォートナイトに限らず、今後様々なゲームが開発されることでしょう。保護者の方は全く興味がないかもしれませんが、子どもが楽しんでいるものがどんなものか、気にしてみることも大切です。

そうやってお子さんのゲームについての事実を集めたら、ご家庭での遊び方について話し合い、一緒にルールづくりを進めていくことが、子どもがオンラインゲームとの付き合い方を学ぶ上で大切であると考えます。

